

検察庁の役割や刑事手続きを知っていただくため、広報活動を実施しています。  
 内容はご要望に合わせてすることが可能です。  
 お気軽にお問い合わせください。

山口地方検察庁 検察広報官  
 (083-922-1480)

山口地検HP



裁判員に選ばれたら、具体的には何をしますの？



## 裁判員裁判と検察官の役割

検事と事務官のインタビューを裏面に掲載しています！！

### 裁判員制度とは？

国民の中からくじで選ばれた裁判員6名が、裁判官3名と一緒に話し合い、殺人や放火などの**重大な犯罪**について**有罪か無罪か** **刑罰の内容**を決める制度です。

成人年齢の引き下げにより、18歳から選ばれることがあります。



被害に遭われた人が裁判に参加することもあります。

### 裁判手続とは？

#### 冒頭手続

- 被告人の身元確認
- 起訴状朗読
- 黙秘権の告知・言い分の確認

#### 証拠調べ手続

- 冒頭陳述
- 証拠の取調べ
- 被告人質問

#### 論告弁論手続

- 検察官の意見(論告・求刑)
- 弁護人の意見(弁論)
- 被告人の意見(最終陳述)

#### 判決

- 判決宣告

- 証拠裁判主義
  - 無罪推定の原則
- というルールがあります。



### 裁判員は何をするの？

- ① 法廷に出席します
- ② 評議(議論すること)、評決(多数決で結論を決めること)を行います
- ③ 判決宣告に立ち会います

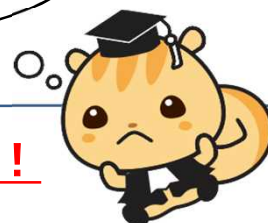
要するに、**裁判手続全体に参加**します。

検察官や弁護人が、どんな事件だと考えているのか、何に着目して欲しいのか説明します。

- 読み上げられる証拠の内容を聞く
- 証拠物を見る
- 証人から話を聞く など

有罪の認定のためには、合理的な疑いを容れない証明が必要といわれています。これは、**我々が日常生活を送る中で、常識に照らして間違いないと考えて行動できる程度の証明が必要**であるともいえるものです。

そんなこと言われても、できるかな・・・



### 大丈夫です！

- 法律知識は不要です。
- 裁判員として判断することは、日常生活でしていることと変わらないことです。

**例えば**、冷蔵庫のシュークリームが、家に帰ったら、ない

- 両親は仕事で外出
- インターフォンの録画映像には来客なし
- 妹は休校日
- 妹の袖口にはクリームが

→ もう犯人は分かりますよね。

# 検事 & 検察事務官 に聞いてみました！！



(山口地検検事・  
山形県立鶴岡南高校平成28年卒)

## ある1日のスケジュール

- 8:30 • 出勤、メールチェック
- 9:00 • 公判準備
- 10:00 • 裁判員裁判立会
- 12:00 • 昼食
- 13:00 • 関係者との最終打合せ
- 13:30 • 関係者の証人尋問
- 16:30 • 翌日の公判準備
- 17:15 • 帰宅

**検察官**は、刑事事件の捜査を行い、起訴するか不起訴にするかを決定し、起訴した場合には、裁判で被告人の犯罪を証明し適正な処罰を求めます。刑が確定した後は、刑の執行指揮もします。

## ● 検察官を志した理由は

私は、大学生の頃、犯罪を犯した人に寄り添い、二度と同じ犯罪を繰り返さない人になるための役に立ちたいと思い、弁護士を志望していました。

しかし、司法修習という司法試験合格の後に、裁判官、検察官、弁護士の職務を実際に体験できる研修期間に、実際にそれぞれの職務を体験したり、それぞれの先輩方に話を聞いたりする中で、犯罪を犯した人が二度と犯罪を繰り返さないためには、寄り添うだけではなく、時には厳しく接し、自身が犯してしまったことの重大さを伝えることこそ大切なことなのではないかと考え、検察官を志望するようになりました。

## ● 検察官の仕事内容、やりがいや魅力は

検察官の仕事は、事件の捜査を行い、犯人を裁判にかけるか否かの判断をし、その後の裁判の手続きを行うものです。

検察官の仕事は、納得のいくまで捜査を行い、犯罪を犯した人、被害者、治安を守るため、何が一番良い結論かを考え、一つ一つの事件に向き合うことのできるとてもやりがいのある仕事です。

また、被害者の方々の不安や苦しさを少しでも和らげることができたときや犯罪を犯した人が自分のしたことを認めて反省をしてくれたときは、とてもやりがいを感じることができます。

## ● 学生時代にしていたこと、皆様へのメッセージを

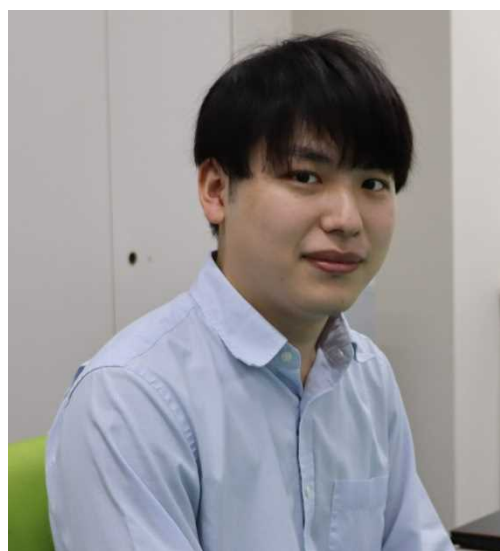
高校生の頃は、勉強を積極的にするタイプではなく、部活動の弓道ばかりしていました。

高校生の頃の私が、司法試験を目指すと話せば、周りから無理だと笑われてしまうほどでした。

どんな目標でも、諦めずに努力することで得られるものは必ずあると思います。

皆様も目標に向かって自分を信じて頑張ってください。

**検事になるためには、司法試験に合格した後、司法修習を終え、法務省が行う面接に合格すれば検事に任官できます。**



(立会担当・  
山口県立山口高校平成30年卒)

## ある1日のスケジュール

- 8:30 • 出勤、予定確認
- 9:30 • 取調べ
- 12:00 • 昼食
- 13:10 • 証人の接遇、裁判所への案内
- 13:30 • 事件処理準備・書類作成
- 16:30 • 裁判所への出迎え、証人の接遇
- 17:15 • 帰宅

**検察事務官**は、検察官を補佐したり、検察官から指揮を受けて、捜査、公判活動に従事したり、事件記録や証拠品の受理手続きを行うほか、総務、会計といった一般的な事務をしています。

## ● 検察事務官を志した理由は

大学で法律について学び、卒業後も漠然と大学で学んだことを生かしたいと思っていました。

検察庁の業務説明会に参加した際に、自分が学んだことを生かしながら、社会秩序の維持に貢献できることに魅力を感じ、普段生活している中では、なかなか関わることのできない刑事事件に関わってみたいと思い、志望しました。

## ● 検察事務官の仕事内容、やりがいや魅力は

私は、立会事務官として、捜査公判に必要な書類の作成や関係機関との連絡、調整等を行っています。

検察官と一緒に事件捜査や公判活動に関わることや検察官が適切な事件処理を行うサポートができることにやりがいを感じます。

また、検察庁の内部試験に合格すると副検事になることができるという点にも魅力を感じました。

## ● 学生時代にしていたこと、皆様へメッセージを

学生時代は、国家公務員採用試験に合格するために、曜日ごとに勉強内容を決めて勉強していました。

あらかじめ勉強内容を決めておくことで、何を勉強するか迷うことなく、集中して勉強することができたと思います。

検察庁と言われても、今まで関わったことがない人がほとんどだと思います。

これをきっかけに少しでも検察庁に興味を持ってもらい、将来一緒に検察庁で働くことができると嬉しいです。

**検察事務官になるためには、国家公務員採用試験合格者のうち、検察庁の面接試験に合格すれば採用されます。**